

会 議 録

| | | | |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|
| 会 議 名 | 第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 7 回 | | |
| 事 務 局 | 小金井市公民館 緑分館 | | |
| 開 催 日 時 | 平成 2 9 年 2 月 7 日 (火) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時 | | |
| 開 催 場 所 | 小金井市公民館 緑分館 生活室 | | |
| 出 席 委 員 | 大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員 | | |
| 欠 席 委 員 | なし | | |
| 事 務 局 員 | 大野主査、渡辺主事、山本(非常勤) | | |
| 傍 聴 の 可 否 | 可 | 傍聴者数 | なし |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会 議 次 第 | <p>1 報告事項</p> <p>(1) 成人学校「岐路に立つ日本と世界の経済」</p> <p>(2) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」第一回目中止について</p> <p>(3) 第 5 3 回東京都公民館研究大会について</p> <p>(4) 公民館運営審議会について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 平成 2 9 年度緑センターまつり「記念イベント」について</p> <p>(2) 平成 2 9 年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について</p> <p>(3) 平成 2 9 年度共働夢農園「ハーブ教室」について</p> <p>(4) 平成 2 9 年度子ども体験講座について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 三者合同研修会について</p> <p>(2) 東京都公民館研究大会報告会について</p> <p>(3) 平成 2 9 年度事業について</p> | | |

会議内容

司会：山本委員

1 報告事項

(1) 成人学校「岐路に立つ日本と世界の経済」について

島田：3回講座を実施いたしまして、参加人数は各回60名から70名ほどでした。経済の話は難しいのですが、講師の山田先生がとてもわかりやすく話をしてくださいました。参加者のアンケートを読みますと、好意的意見が多く好評でした。山田先生からお礼のメールをいただいたのですが、「小金井市の民度の高さにおどろきました」とおっしゃっていただいて、私も嬉しかったです。

大野分館長：3回の講座のその都度、アンケートを実施いたしましたが、とても好評でして、また是非やって欲しいというご要望も多かったです。この講座をなんで知りましたかという質問には、市報で知ったという回答が一番多かったです。

(2) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」について

渡辺：1月21日に予定しておりました国際交流イベント「フィンランドを知ろう」の第1回目ですが、講師のシルックさんが体調不良のため中止になりました。参加申込み者にはこちらから電話して中止の旨を伝えました。その後、シルックさんと打合せをしましたが、3月末まではとてもお忙しくて、中止になった回を振り替えることが難しいそうです。ですから、4回を予定していた講座を3回に変更せざるをえませんでした。第3回目の内容を第1回目の内容に変更し、その中で第3回目のフィンランド語についても触れることにいたします。今週末の2月11日に第2回目の講座が実施されます。内容は、フィンランドの民族楽器のカンテレの演奏者あらひろこさんを講師にお迎えして、実際に演奏していただき、その後、参加者のみなさんにも楽器を触ったり、演奏したりして体験していただきます。会場はレクリエーション室で、椅子を並べて会場の設営を行いますので、担当の企画実行委員さんにご協力お願いいたします。また、2月18日、3月4日に第2回目、第3回目を実施いたしますので、こちらもご協力をお願いいたします。

杉井：私は全回来ます。

横須賀：私は11日にお手伝いできますが、何時頃に来ればいいですか。

渡辺：12時30分頃をお願いします。

大島：私は、11日も18日もお手伝いできます。

島田：18日は、会場の設営のお手伝いには来られます。

大野：私も18日にお手伝いできます。

渡辺：3月4日は講座の開始時間が11時30分からで、調理の準備が

ありますので、ご協力いただける方は早めに来ていただくと助かります。

島田：私は、調理の準備の段階からお手伝いできますが、何時頃に来ればいいですか。

杉井：10時頃をお願いします。

渡辺：では、4日は杉井委員と島田委員にお手伝いをお願いします。

杉井：調理の講座の段取りがわからないのですが。

山本非常勤：最初に、講師の方に講師用の調理台でデモンストレーションをしていただいて、その後、参加者が各自の調理台で調理をします。

杉井：デモンストレーションでは何人分作ればいいですか。

山本非常勤：講師が作りやすい分量で結構です。

杉井：料理を盛り付ける器は、あらかじめ決めておいた方がいいですか。

山本非常勤：この料理にはこういう器が合うというイメージをお持ちでしたら、デモンストレーションの際にその器に盛り付けて、参加者にこの器を使ってくださいと指示すればいいと思います。

(3) 第53回東京都公民館研究大会について

大野分館長：出席された大野委員、横須賀委員、ご感想をお願いします。

大野：私は第一課題別集会の「高齢者の学びと講座づくり」に参加したのですが、他の市の事例発表を聞いて、当館の高齢者学級「みどり・朴の樹学級」にも活かせることが色々あると感じました。

横須賀委員：全体会もよかったです。課題別集会は、もっと具体的でとても面白かったです。私は第二課題別集會に参加したのですが、そのなかで特に興味深かったのは、小平市のなかまちテラスの取り組みでした。武蔵野美術大学が近くにあるので、大学と連携し色々なことを企画しているそうです。国分寺の本多公民館は、地域の人たちと協力して色々な企画をやっているそうで、この様にやっていけば、地域の人々の要望を聞いて、それに応えられるような事業ができるのではないかと感じました。

山本非常勤：私は第一課題別集會の「高齢者の学びと講座づくり」に参加しました。私は高齢者学級を担当しているのですが、他市の高齢者のための事業の事例発表を聞くことができ、大変有意義でした。調布市の発表では、少ない予算なのに工夫して講座を企画してらして、とても参考になりましたし、励みにもなりました。

大野分館長：午前中は全体会で、東京農工大の朝岡教授の基調講演がありました。その中で学社連携、つまり、学校と地域社会の連携に公民館も加わるというのが今後の課題だとおっしゃっていたのが印象的でした。午後は、第一課題別集會に参加しました。助言者として首都大学准教授の飯塚先生に来ていただきましたが、飯塚先生は看護学科の先生ですので、高齢者の健康という視点から

話をさせていただきました。

(5) 公民館運営審議会について

大野分館長：1月12日に本館にて開催されました。報告事項といたしましては、都公連委員部会の研修会、三者合同研修会の予定、公民館事業についての報告がありました。緑分館の事業の計画については特に質問等はございませんでした。審議事項といたしましては、公民館事業の計画、公民館中長期計画の策定について審議されました。緑分館の事業の計画といたしましては、国際交流イベント「フィンランドを知ろう」と成人学校「岐路に立つ日本と世界の経済」を上程いたしました。特に質問等はございませんでした。

2 協議事項

(1) 平成29年度緑センターまつり「記念イベント」について

大野分館長：前回の会議で記念イベントについて案を募ったところ、大島委員からは小金井交響楽団、横須賀委員からは農工大の落語研究会という提案がありました。この案の他に何かご提案がございましたらお伺いしたいですし、なければ、どちらかに決めたいと思いますがいかがでしょうか。

杉井：記念イベントの予算はいくらですか。

山本：税、交通費込の2万4千円です。農工大の落語研究会のホームページを見てみたのですが、色々な施設で落語をされているようで、お願いすれば5,6人で来て、大喜利もやってもらえるみたいです。もしお願いするのならば、スケジュールの問題もあるので早めに交渉した方がいいと思います。

大島：小金井交響楽団を提案いたしました。クラシックは難しいというイメージがあるので、まつりには落語の方がいいかもしれません。

山本：では落語に決定しますか。今、落語は流行っていますからね。

全員：いいと思います。

大野分館長：地元に係わりのある人をお願いするというのも公民館らしくていいと思います。では、落語で話を進めてまいります。

(2) 平成29年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

山本：前回の会議で、高齢者学級の講座案を次回までにご提案くださいとお願いしていました。今年度の高齢者学級の参加者のアンケートを読みますと、歴史、経済、体操、歌などの講座の要望が多かったです。こういった講座に適任の講師にお心当たりがあれば、是非ご紹介いただきたいです。

大野：歌の講座についてですが、以前、貫井北分館で歌と脳トレの講座をされた直井先生がいいと思います。とても評判のいい講座だったのですが、貫井北分館の高齢者学級でも講師をされるかもしれないので、担当者に確認した方がいいと思います。

島田：経済の講師については心当たりがあります。三鷹市の市民講座で講師をしている元都立高校の教師なのですが、交渉してみます。また、喫茶店の社長にロシア民謡の話をしてもらうという案もあります。

横須賀：70代から80代の人たちは、ロシア民謡は好きなので、喜ばれると思います。

山本非常勤：体操と脳トレを組み合わせた講座はいかがでしょうか。

大島：体操なら講師に心当たりがあります。

大野：私も体操と脳トレを組み合わせた講座をやってらっしゃる講師を知っているので、交渉してみることはできます。

大島：私の知り合いに散歩の名人がいるのですが、散歩の仕方の講座はいかがでしょうか。

横須賀：それは面白そうですね。

大島：では、交渉してみましよう。

大野：高齢者学級の曜日は決定しているのですか。

山本非常勤：水曜日です。

大野：昨年と同じ曜日ですね。毎年同じ曜日だと参加するメンバーが同じになってしまうので、変えた方がいいのではないのでしょうか。

山本非常勤：その点も考慮しましたが、緑分館では、通年で共働夢農園を実施しておりますし、その他にも、陶芸、ハーブ教室など講師の都合で曜日が決まっている講座もありますので、高齢者学級を実施できる曜日が水曜日しかないというのが実情です。

大野：野外研修の行き先ですが、私がお勧めするのは、富岡製紙場、千葉県君津の新日鉄の工場見学です。

山本：東京藝大見学はいかがでしょうか。

大野：大多摩ハムの工場も評判がいいようです。

大島：日の出町のごみ処理場の見学に行ったことがあるのですが、結構勉強になって面白かったですよ。

司会：色々と案が出ましたが、次回の会議で絞って決めましよう。

(3) 平成29年度共働夢農園「ハーブ教室」について

山本非常勤：この講座は毎年実施しているものです。今年度は、緑分館での室内での講座に加えて、共同夢農園での作業が3回あります。担当は大島委員と杉井委員ですが、お願いしてもよろしいでしょうか。

大島、杉井：結構です。

(6) 平成29年度子ども体験講座について

大野分館長：子ども体験講座は、昨年度までは1枠だったのですが、今年度から3枠増えまして4枠となっております。6月に野川の観察、8月に音楽体験、10月に小金井公園の秋の実拾い、12月にクリスマスリース作りを実施いたしました。来年度も同様に実施する予定ですが、10月の秋の実拾いは、参加者が少なかったもので、見直してはどうだろうかのご提案いたしました。それに対するご意見、または、別の講座のご提案がありましたらお願いいたします。

山本：秋の実拾いをお手伝いいたしましたが、観察することが主でしたので、低学年の小学生は飽きてしまうという印象でした。

杉井：草木染めはいかがでしょう。

大島：我々が子どもの頃やっていたような昔遊びを体験するというのはいかがでしょう。

大野：江戸たてももの園へ行きますと、竹とんぼを作ったり、こまを回したりなど昔の遊びが体験できますので、そういう所に行くのもいいかもしれません。

杉井：うどん作りはいかがですか。

大野分館長：色々のご意見が出ましたので、次回までにまとめて、またご提案いたします。

3 その他

(1) 三者合同研修会について

大野分館長：本日午後2時から貫井南分館にて三者合同研修会が開催されます。欠席される方はいらっしゃいますか。では、山本委員、大野委員、島田委員は欠席、大島委員、横須賀委員、杉井委員は出席ということで、よろしく願いいたします。

(2) 東京都公民館研究大会報告会

大野分館長：2月21日午後2時から4時まで本館にて公民館研究大会の報告会が開催されますので、是非、ご参加ください。

大野、山本：参加します。

大島、島田：行けたらいきます。

横須賀、杉井：都合が悪いので欠席します。

(3) 平成29年度事業について

大野分館長：前回ご説明いたしましたが、共働夢農園の野菜作りコースの講座の開始時間が午前10時に変更になります。定員も35人から30人に変更いたします。この内容で3月15日号の市報で募集いたしますので、よろしく願いいたします。

杉井：開講日はいつですか。
大野分館長：4月6日木曜日です。担当は、引き続き山本委員と杉井委員にお願いしてよろしいでしょうか。
山本：私は、体調を考慮すると、来年度は担当するのは難しいです。
大野分館長：では、杉井委員お一人でお願いできますか。
杉井：わかりました。共働夢農園の担当者は、親子とうもろこし作りコースも担当するのですか。
大野分館長：そうです。
杉井：土曜日ですと、都合が悪くてお手伝いできない日もあるかもしれませんが、よろしいですか。
大野分館長：結構です。

司会：島田委員からご提案があるそうですので、お願いいたします。
島田：私は、社会教育というのは、学校教育では足りないところを補うものだと思っています。私は社会科の教師でしたので、社会的な問題を喚起していきたいと思っているのですが、そのひとつに人権の問題があります。偶然、新聞で見つけたのですが、落語で人権を語るという方がいて、とても興味深いなと思いました。落語を楽しみながら、人権を身近に捉えるというのもいいのではないかと思いましたので、一応、その方に交渉してみたのですが、関西にお住まいにもかかわらず、来ていただけるというお返事をいただきました。そこで、みなさんに伺いたいのですが、この落語で人権を語るということを講座で取り上げてよろしいでしょうか。

大野：どの講座ですか。
大野分館長：島田さんがご担当されている成人学校が来年度から市民講座になりますが、その市民講座のご提案です。
横須賀：関西にお住まいならば、交通費が出ないので来ていただけないのではないのでしょうか。
島田：こちらで用事がある時に合わせて来ていただけるので、交通費はいらないそうです。
杉井：講師を依頼するのであれば、スケジュールがあるでしょうから、早めに依頼した方がいいですね。
島田：では、交渉してもいいですか。
全員：結構です。お願いします。

次回 平成29年3月7日（火）午前10時から
公民館緑分館 学習室
司会：島田委員

以上

